

生活支援コーディネーターだより

きずな

今回のテーマ

買い物で心身共に元気に!
～市内で走る移動販売について～



今回のテーマについて

「近所のスーパーが閉店したので困っている」
「歩いて行くにはスーパーが遠い」「インターネットショッピングは苦手」
等、買い物に関して悩みや不安を訴える声があります。

そのような声を解決する方法の一つとして、移動販売があります。
今回のきずなでは、移動販売と利用する方の声を紹介したいと思います!



今回紹介するのは・・・
ダイエーの移動販売です!
市内の集合住宅や施設を中心に運行中です。

月曜日～土曜日まで
車2台で運行中



実際の移動販売の様子→

野菜やお菓子、手作りのお惣菜や焼き立てパン等、商品が並んでいました。
トイレトペーパー等の日用品も取り扱っているようです。



移動販売のルートについて知りたい方、お気軽にお問合せください



「買い物支援を目的に移動販売を始めたい」というダイエーさんの思いから、令和6年10月より移動販売が始まりました。運行に至るまで社協としても、ダイエーさんと協議を重ねています。裏面では実際に利用されている方の思いを紹介します。

裏面に続く





移動販売が来るようになってから、本当に助かっています。毎日食べているバナナや牛乳はここで買っています。これからも自分の足で買い物に行きたいし、目で見て買えるのは楽しいですね。



以前は最寄りのスーパーまで歩いて行っていました。遠くて大変でした。今は週2回移動販売で買い物をしています。果物やお総菜の卵焼きを買うのが楽しみです。



移動販売を天川住宅で実施するにあたり、自治会長の諫山さんに協力いただきました。「近くにスーパーはあるものの、足が悪い人にとって遠く感じる」とお話され、高齢の方が多く住む地域で移動販売の必要性を感じたようです。移動販売を毎週楽しみにされてる方が多いことを受け、「来てもらって良かった」とお話されました。



インタビューを終えて・・・

買い物に来た方同士で交流する様子や、販売員さんに欲しい品物を伝える方もいて、新たなコミュニケーションの場になっていると感じました。移動販売が来たことで便利になっただけでなく、買い物が出来る楽しさや嬉しさを感じる温かい居場所になっていると思います。



生活支援コーディネーターは地域の社会資源の情報を集めています。「近所に気軽に通える場所があるのか知りたい」「地域の方が集える場所を作りたい」等、お気軽にご相談ください。